

小学生の部

大賞

お母さんへ
いつもありがとうございます。私にはお父さんがいません。だから十一才の今まで、お母さん一人で育ててくれたよね。シングルマザーなだけではなく、耳の聞こえないお母さんにとって私を育てるのはとても大変だったと思います。ここまで私を育ててくれたこと、感謝しています。でも、私はよくお母さんに反こうしてしまうよね。自分のために言ってくれているのに、いつもごめんね。そして、本当にありがとうございます。私はお母さんに毎日すばらしい体験をさせてもらっています。それは手話です。お母さんのもとに生まれて来ることができたから、手話に出会えて手話ができるようになったりました。それは私の中の誇りです。いつも私をほめてくれてありがとうございます。注意してください。ありがとうございます。私は毎日とても幸せです。これからもこんな私をよろしくね。大好きだよ。お母さん。いつか私がお母さんを幸せにできるようにになるね。

おおき もも か
大木 桃花さん

